



## 薬膳の旅ー張仲景の故郷を訪ねて①

2011年の薬膳の旅は河南省を計画しております。「河南はどのようなところ？」という問いに対して数回に分けて紹介したいと思います。

「医聖」といわれる張仲景は河南省南陽県の出身です。彼の故郷に明嘉靖25年(1564年)医聖祠がつくられ、今も見学ができます。正門の「医聖祠」の題字は、故国家副主席郭沫若の題辞です。

河南の地理は黄河の南にあるため河南と名付けられました。古代の中国では、河南が中国の中心地であったため「中原」と呼ばれ、中華民族の発祥地と言われております。県庁は鄭州にあり、現在は約1億人ほどの人口が暮らしております。

伝説上の伏羲、黄帝などがここを拠点としていますが、夏王朝も河南を中心とし、商時代には発達した文明が栄えていました。日本でもよく知られている劉備・曹操・孫権が戦った三国の舞台の中心はこの河南省であり、曹操をはじめ多くの「三国志」の人物がこの大地に眠っています。また、曹操に殺された神医・華佗の墓もこの地に保存されています。

中国薬膳第6回  
養生技術制作  
(調理)コンテ  
スト作品写真



## からし菜日記

講師 島田涼子

猛暑漂う8月…からし菜の栽培を始めました。

なぜ、からし菜の栽培を??と思われるかもしれませんが、からし菜は薬膳実習の「咳嗽」で使用します。ですが、皆さんが実習で使用する時には定期的なこともあり代替品の春菊を使用しておりました。せっかくならからし菜を味わって欲しいという学院長の思いから、種から栽培を始めました。蒔いて3~4日もすればポツポツと小さな若葉を元気いっぱい出し「からし菜 baby」の誕生でした!摘んで味わってみると、babyでもピリリと辛く、早くもからし菜としての存在をアピールしています。それから泣く泣く間引きをしながら現在の姿になりました。

そんなからし菜 baby も、12期生の授業で早速活躍し、学生さんからは「私たちの授業の為に栽培してくれて、しかも無農薬ということで更に嬉しい!!」などの声をいただきました。学院へ来られた際には、日々成長しているからし菜を楽しんで下さいね!



## 著書の紹介



辰巳洋学院長著、緑書房より「こども薬膳」が出版されました。養生薬膳と改善薬膳をテーマに、こどもの日(5月5日)にちなんで、55メニューを紹介しております。どうぞお買い求め下さい!1800円



### 『お酒と楽しむ薬膳ごはん』

学陽書房 1600円(税別)

本学院第3期卒業生でご活躍中の瀧本靖子さんの著書が出版されました。とてもお洒落な絶品家飲みレシピです。

## ビル名変更の

### お知らせ

ビルのオーナーが代わった関係で、本草薬膳学院のビル名が変更になりました。

共同ビル



アーバンスクエア神田

ビル

住所は今まで通り変更ありませんので、よろしくお願ひ申し上げます。

## 2011年 年間予定



1月27・28・29日

冬期スクーリング

2月13・15日

13期生 実力テスト(場所:本草薬膳学院)

3月(予定)

13期生・通信生卒業式(場所:未定)

3月11・12・13日

国際薬膳師(士)試験対策特別講座  
(場所:本草薬膳学院予定)

4月15期中医薬膳師コーススタート

15期 土日コース(毎月第2土日曜日)

15期 平日コース(毎月第1・3火曜日)

4月16・17日

国際薬膳師(士)資格認定試験  
(場所:情報オアシス神田)

5月29・6月4日予定

薬膳の旅ー河南(6泊7日予定)

医聖 張仲景の故郷を訪れ、河南中医学院と  
学術交流、洛陽、少林寺見学を行う予定

7月15・16・17日(予定)

夏期スクーリング(通信生対象)  
(場所:本草薬膳学院)

9月18日

14期生 実力テスト(場所:本草薬膳学院)

10月16期生中医薬膳師コーススタート

16期 土日コース(毎月第3土日曜日)

10月 下旬

14期生・通信生卒業式(場所:本草薬膳学院)

未定

国際中医師資格認定試験(場所:本草薬膳学院)



i)「本草つうしん」は在校生のみに配布しております。

卒業後も購読をご希望される方は有料になりますので、お問い合わせ下さいませようお願いします。

ii) HPを持っている方で、本草薬膳学院のHPにリンク貼りしたい方は学院までご連絡下さい。

ただし、HPの内容によっては掲載できない場合がありますので予めご了承下さい。